平成29年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成28年10月21日

上場会社名 東京製鐵株式会社

上場取引所 東

コード番号 5423 URL http://www.tokyosteel.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)取締役総務部長

(氏名) 西本 利一 (氏名) 奈良 暢明 配当支払開始予定日

TEL 03-3501-7721

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け) 平成28年11月25日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
29年3月期第2四半期	57,220	△20.3	5,378	△25.5	5,550	△25.2	5,210	△25.4		
28年3月期第2四半期	71,792	△14.6	7,218	23.1	7,421	20.9	6,980	24.7		

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	36.17	<u> </u>
28年3月期第2四半期	46.86	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第2四半期	144,427	102,918	71.3	714.40
28年3月期	140,164	98,243	70.1	681.95

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 102,918百万円 28年3月期 98,243百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	期末	合計						
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭					
28年3月期	_	4.00		4.00	8.00					
29年3月期	_	5.00								
29年3月期(予想)			_	5.00	10.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の業績予想(平成28年 4月 1日~平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上高		営業和	営業利益		経常利益		当期純利益	
Г		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
	通期	112,000	△16.5	10,000	△43.8	10,000	△44.6	9,000	△53.0	62.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 無 ③ 会計上の見積りの変更 無 ④ 修正再表示 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	155,064,249 株	28年3月期	155,064,249 株
29年3月期2Q	11,001,029 株	28年3月期	11,000,971 株
29年3月期2Q	144,063,264 株	28年3月期2Q	148,974,028 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、業績予想の内容は、[添付資料]P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

東京製鐵株式会社(5423) 平成29年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

○添付資料の目次

	当四半期決算に関する定性的情報	
	(1) 経営成績に関する定性的情報	
	(2) 財政状態に関する定性的情報	
	(3) 業績予想に関する定性的情報	
	四半期財務諸表	
	(1) 四半期貸借対照表	
	(2) 四半期損益計算書	
	(3) 継続企業の前提に関する注記	
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	
3.	補足情報	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当 7-9 月期において、海外の鋼材市場では世界各国での保護主義の動きが顕著となって停滞感が増すなか、国内の鋼材需要も円高の影響もあって盛り上がりに欠け、国内の鋼材市況は弱含みに推移したため、当社は、9 月 20 日に公表した 10 月契約において、市況の実勢に合わせるための建値値下げの実施を余儀なくされました。

しかしながら、当社におきましては、当該期間において、製品販売価格は徐々に値下がりしたものの、製品出荷単価は当初の想定までは下がらず、一方で、電力料金や諸資材価格が一段と下落したため、第2四半期の期間利益は、計画を上回るペースで推移することができました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の資産合計は主として現金及び預金の増加等により、前事業年度比で4,263百万円増加し、144,427百万円となっております。負債合計は主として未払費用の減少等により、前事業年度比で412百万円減少し、41,508百万円となっております。

純資産合計は利益剰余金が増加した結果、前事業年度比で4,675百万円増加し、102,918百万円となっております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、依然として中国の過剰生産の懸念は払拭できないものの、海外の鋼材市況は、原料炭価格等の上昇を受け、今後、底入れから値上がりしていくと予想されます。そのようななか、国内の鋼材市況は、東京オリンピック・パラリンピック向け建設工事の着工も本格化するため、底入れから底堅く推移できると期待できます。

当社におきましては、今後とも需要に見合った生産に徹するなかで、販売価格の値戻しをはかるとともに、全社一丸となって一層のコスト削減に努め、収益の拡大に努めてまいります。

なお、通期利益予想について、上半期の実績を勘案し、前回公表の予想から5億円増額いたします。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	8,756	13, 082	
受取手形及び売掛金	11,036	10, 682	
電子記録債権	1, 258	625	
有価証券	40,000	40, 000	
商品及び製品	7, 286	8, 384	
原材料及び貯蔵品	5, 742	6, 063	
繰延税金資産	289	242	
その他	145	22'	
貸倒引当金	△12	$\triangle 1$	
流動資産合計	74, 502	79, 29	
固定資産			
有形固定資産			
建物(純額)	7, 299	7, 02	
機械及び装置(純額)	13, 956	12, 90	
土地	31, 465	31, 46	
建設仮勘定	1,868	2, 664	
その他(純額)	3, 915	3, 834	
有形固定資産合計	58, 505	57, 902	
無形固定資産	210	190	
投資その他の資産			
繰延税金資産	1, 168	1, 198	
その他	5,776	5, 840	
投資その他の資産合計	6, 945	7, 038	
固定資産合計	65, 661	65, 13	
資産合計	140, 164	144, 427	

(単位:百万円)

		(十四:日/311/
	前事業年度 (平成28年 3 月31日)	
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,587	12, 011
電子記録債務	942	965
1年内返済予定の長期借入金	9,000	9,000
未払金	1, 249	1,056
未払費用	7,849	7, 396
未払法人税等	736	188
未払消費税等	924	322
賞与引当金	612	630
その他	699	1, 435
流動負債合計	33,602	33, 006
固定負債		
退職給付引当金	4, 939	5, 152
その他	3, 379	3, 349
固定負債合計	8, 318	8, 501
負債合計	41, 921	41, 508
純資産の部		
株主資本		
資本金	30, 894	30, 894
資本剰余金	28, 844	28, 844
利益剰余金	45, 651	50, 286
自己株式	$\triangle 9,961$	△9, 961
株主資本合計	95, 429	100, 064
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2, 813	2, 854
評価・換算差額等合計	2,813	2, 854
純資産合計	98, 243	102, 918
負債純資産合計	140, 164	144, 427
2 12 11 -2 12 H F I		111, 121

(2)四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

		(十四:日2717)
	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	71, 792	57, 220
売上原価	57, 061	44, 467
売上総利益	14, 731	12, 753
販売費及び一般管理費	7, 512	7, 374
営業利益	7, 218	5, 378
営業外収益		
受取利息	19	6
受取配当金	113	110
為替差益	17	13
受取賃貸料	89	104
その他	189	58
営業外収益合計	430	293
営業外費用		
支払利息	31	23
売上割引	129	78
その他	66	20
営業外費用合計	227	121
経常利益	7, 421	5, 550
特別利益	-	-
特別損失		
固定資産除却損	259	377
特別損失合計	259	377
税引前四半期純利益	7, 162	5, 173
法人税、住民税及び事業税	183	△35
法人税等調整額	△1	$\triangle 0$
法人税等合計	181	△36
四半期純利益	6, 980	5, 210

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

3. 補足情報

(比較生産高)

(+ =	松上/上川	7			
品目			期別	前第2四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	当第2四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
				キトン	チ トン
	鋼	片		1, 110	1,076
	鋼	材		1,036	1,011

(比較販売高)

(比較敗光南)							
期別	前第2四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで			当第2四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで			
品種	数量	単 価	金額	数量	単 価	金額	
	チトン	千円	百万円	チトン	千円	百万円	
鋼材	1, 053	65. 8	69, 301	993	56. 6	56, 240	
(うち輸出)	(78)	(55.0)	(4, 336)	(119)	(44. 0)	(5, 241)	
その他	48	51.0	2, 490	22	43. 6	979	
(うち輸出)	(31)	(53. 7)	(1, 687)	(-)	(-)	(-)	
合計	1, 101	65. 2	71, 792	1, 016	56. 3	57, 220	
(うち輸出)	(110)	(54. 6)	(6, 024)	(119)	(44. 0)	(5, 241)	

(設備投資額等)

(BANKIA SA BA 47)		
期別項目	前第2四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	当第2四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
減価償却費	19 億円	19 億円
有形固定資産の 設備投資額	19 億円	16 億円